

平成 18 年 6 月 9 日

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ

### 公的資金の完済について

株式会社三菱 UFJ フィナンシャル・グループ（取締役社長 <sup>くろやなぎ のぶお</sup> 畔柳 信雄）は、本年 5 月 22 日にお知らせした公的資金優先株式の返済に係る売出しに関し、本日、予定どおり受け渡しを終えました。

これにより、当社に注入された公的資金の全額を返済することができました。

三菱 UFJ フィナンシャル・グループは、公的資金に支えていただいたことで、経営の健全化を果たすことができました。このことを十分に認識し、自主・自律の経営をしっかりと実践することで、お客さまや株主の皆さまをはじめとする様々なステークホルダーの方々のご期待に応え、皆さまのご満足とご信頼を得ることに今後一層努力してまいります。

グローバルな視野に立って「サービス No.1」「信頼度 No.1」「国際性 No.1」をめざし、国内外における戦略展開を一段と加速すると同時に、お客さま本位の経営を徹底し、MUFJ グループをあげて高品質で付加価値の高い商品・サービスを次々と提供してまいります。

以 上

（ご参考）三菱 UFJ フィナンシャル・グループに注入された公的資金優先株式の返済経緯

	返済額等		返済額等累計	
		当初注入額ベース		当初注入額ベース
平成 17 年 10 月	3,498 億円	3,236 億円	3,498 億円	3,236 億円
平成 17 年 12 月	3,018 億円	2,559 億円	6,516 億円	5,795 億円
平成 18 年 3 月	5,003 億円	3,165 億円	1 兆 1,519 億円	8,960 億円
平成 18 年 5 月	2,748 億円	2,066 億円	1 兆 4,268 億円	1 兆 1,026 億円
平成 18 年 6 月	4,184 億円	2,973 億円	1 兆 8,452 億円	1 兆 4,000 億円

（注 1）公的資金は、優先株式の形式によるほか、劣後債務の形式でも注入いただきましたが、すべて返済しています。

（注 2）返済額等は株式会社整理回収機構における処分額を記載しています。